

各 教 育 事 務 所 長 様  
各 市 町 村 教 育 委 員 会 教 育 長 様  
各 公 立 小 ・ 中 学 校 長 様  
各 義 務 教 育 ・ 特 別 支 援 学 校 長 様  
関 係 機 関 各 位

福島県公立小中学校事務研究会  
会長 尾又 芳行

### 令和 6 年度 第 38 回福島県公立小中学校事務研究大会の開催について

向暑の候、貴職におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より  
本会の研究活動に対しまして、御理解と御支援をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、標記の大会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、この研究大会を実りのあるものにしたいと存じますので、貴所属の事務職員及び  
事務担当者の参加について、特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

#### 記

- 1 大会テーマ 「“つなぐ学校経営事務” から子どもの学びを支援しよう」  
～学校事務連携の展開とアクションプランによる実践～
- 2 趣 旨 学校は、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、  
教育課程を介してその目標を地域社会と共有していくことが求められている。  
また、学校事務職員は学校間連携により学校事務の効率化、適正化、システ  
ム化を図り、「チーム学校」の一員として学校の組織力向上を目指すとともに、  
地域・教育関係諸機関と連携を図り自校の教育を推進するため、主体的・自律  
的に学校経営事務に参画していかなければならない。  
本研究大会は、学校教育の目的達成のため、子どもの学びを支援する学校事  
務職員としての資質向上を目指し開催する。
- 3 主 催 福島県公立小中学校事務研究会
- 4 主 管 福島県公立小中学校事務研究会研修企画委員会
- 5 共 催 福島県教育委員会 郡山市教育委員会  
福島県小学校長会 福島県中学校長会
- 6 後 援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県 P T A 連合会  
公益財団法人日本教育公務員弘済会福島支部  
福島県学校生活協同組合 教職員共済生活協同組合福島県事業所
- 7 期 日 令和 6 年 9 月 3 日 (火)
- 8 会 場 ビッグパレットふくしま  
〒963-0115 郡山市南二丁目 52 番地 TEL (024)947-8010
- 9 参加対象者 小・中・義務教育・特別支援学校事務職員及び事務担当者  
市町村教育委員会事務局職員 教育関係者
- 10 日 程  
9:00 9:20 9:50 10:35 12:20 13:20 15:50  

受付	開催 行事	全体研修	講演	昼食 休憩	分科会
----	----------	------	----	----------	-----
- 11 講 演 「新しい時代の学校マネジメントにおける学校事務職員に求められる資質」  
東洋大学文学部教育学科 准教授 葛西 耕介 氏

12 全体研修・分科会

	テーマ	担当	概要		
全体研修	「福島県公立小中学校事務職員の標準的職務及び育成指標について」	研究推進委員会 プランニング委員会	完成させた「福島県公立小中学校事務職員の標準的職務」及び「福島県公立小中学校事務職員の資質向上に係る育成指標」について作成した経緯や詳しい内容、活用に向けた説明を行い、自身の役割やキャリアをイメージすることを旨とする。		
	研究テーマ（研究方式）	担当	研究の概要	研究推進者 発表者	指導助言者
第1分科会	【課題解決・人材育成・意識改革】  「プロアクティブ（先見的）学校事務職員を育てるには」  ～つなぐ・つたえる・つかさどる～  (発表)	東西しらかわ支部	「多忙化解消」と「教員が子どもと向き合う時間の確保」という学校が抱えている問題に学校事務職員として何ができるのか。「従来型」から「主体型」へと会員の意識を変えるため課題別の研究実践を行い、地区事務研が組織として人材育成に主眼を置いた取り組みを紹介する。特にプロジェクトチームによる「インターネットバンキングと個人情報の取り扱い」や教員向けに行われている「学級・授業づくりセミナー」等について成功と失敗をメインに発表する。	白河市立白河第二中学校 主 査 丹内 庄元 白河市立白河第二中学校 主 査 丹内 庄元 西郷村立小田倉小学校 主 査 坪井梨恵子 白河市立白河第二小学校 主 査 渡部 怜子 矢祭町立矢祭中学校 主 事 関根 雅樹 西郷村立熊倉小学校 主 事 御代田 光	福島県教育庁 県南教育事務所 学校教育課 主任管理主事  舟木 武志 様
第2分科会	【課題解決】  「TUNAGU」  ～両沼事務研 イノベーション～  (研究協議)	両沼支部	両沼事務研では組織力向上のために、①FCSの活用、②研究成果の継承、③研究研修体制の見直し、という課題を既存の3つの研修班に分担し、その解決に向けた活動をとおして、会員数の少ない本事務研の活性化を目指している。	会津美里町立高田小学校 副主査 芳賀 優一  会津美里町立本郷学園 主 査 秋山 美保 会津美里町立高田小学校 副主査 芳賀 優一	元福島県公立小中学校事務研究会 会長  野邊久美子 様
第3分科会	【研究の在り方】  「“つなぐ学校経営事務”から子どもの学びを支援しよう」  ～事務を“つかさどる” 学校事務職員の実践～  (研究協議・グループ協議)	岩瀬支部	班別研修を共同連携と同一の班で行ってきた岩瀬地区の新しい研究の在り方を探るため、これまでの研究の振り返りからこれからへ何を“つなぐ”のか丁寧に探ってみた。事務研の第五次長期研修計画に基づく分類による振り返りと3年計画の立案を通して、班ごとの“つなぐ”地区としての“つなぐ”を深める。	須賀川市立第三小学校 主 査 小森 幸子  須賀川市立阿武隈小学校 主 査 水野 千尋 須賀川市立仁井田中学校 主 事 二瓶 光里 須賀川市立長沼小学校 主 事 土居 明音	天栄村教育委員会 教育アドバイザー  松山 祐介 様
第4分科会	【課題解決】  自らの課題に取り組むための地区事務研の実践  ～次世代へつなぐ 南会津事務研の取り組み～  (研究協議)	南会津支部	南会津事務研では「研究＝課題解決活動」と位置付け、「教員とは異なった視点から専門性を発揮しそれぞれの学校現場で課題解決に参画すること」を共通認識して活動している。 ここ数年は会員の若返りもあることからもう一度原点に戻り、自ら課題を把握し、郡事務研・共同連携グループ・各教育関係団体との連携を通じ全会員で課題解決活動にあたっている。 少人数でも効果的で効率的な研究を推進し、次世代へつなげることができるとのしくみづくりを探っている。	南会津町立桧沢小学校 主任主査 梁取 勝伸   南会津町立田島中学校 主 事 佐々木 俊	須賀川市立 小塩江小学校長  星 徹 様

13 大会参加費 2,400円

- ・下記の口座へ申込み締切日までに振込（手数料は申込者負担）にて納入してください。

★振込先 金融機関：東邦銀行（0126）県庁支店（103）  
預金口座：普通 1679188  
フリガナ：フクシマケンコウリツショウチュウガッコウジムケンキョウカイ カチョウ オマタヨシユキ  
口座名義：福島県公立小中学校事務研究会 会長 尾又芳行

- ・参加を取り消されても大会参加費の返金はできません。  
研究集録をもって代えさせていただきますので、あらかじめ御了承ください。

14 大会参加申し込み

- ・URLもしくはQRコードからフォームにて申し込んでください。

URL：<https://forms.gle/2o6aDkBQRBMhAEiN7>

QRコード：



- ・申込み締切日：令和6年7月16日（火）

\*申込み完了後、受付用QRコードが自動返信されます。当日忘れずに御持参ください。

15 交通機関

- ・JR郡山駅西口「1番乗り場」から乗車。バス停「ビッグパレット」下車。  
所要時間約15分
- ・東北自動車道郡山南ICから約7km。車で約15分。
- \*駐車場は、一般の方も利用しますので、節車・相乗りに御協力をお願いします。



16 その他

- ・県事務研ホームページに大会の最新情報を掲載いたしますので、事前に御確認の上御参加ください。県事務研ホームページ <http://f-jimuken.kir.jp>
- ・昼食については県事務研より斡旋は行いません。各自で御準備ください。
- ・参考 ビッグパレットふくしまホームページ <http://www.big-palette.jp/index.html>